

製品資料

メディア処理プラットフォーム

2025年4月1日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

アプリケーション・ビジネス本部

AIXソリューションビジネス部門 AI&DXイノベーション担当

Enghouse(Dialogic)、Sangoma 製品 機能一覧表



製品(シリーズ)		回線 / NW interface				種別			その他			開発用 ミドルウェア
		アナログ (回線数) 外線	INS6 4(回線数)	INS1500 (回線数)	IP(ポート数)	PCI	PCIe	Soft	Video	Fax	OS	
CG	CG6565			0,2,4,8	2		●		○	○	Linux / Windows	NaturalAccess SDK
Diva	Analog	2,4,8					●			▲	Linux / Windows	Diva SR for Linux / Windows
	BRI		1, 4				●			▲		
JCT	PRI			1,2,4,8			●			○	Linux / Windows	SR6.1 / SR6.0
	JCT	4,12		1,2			●			○		
	VFX41JCT	4					●			●		
JCT	D4PCIUF (HMP Analog interface)	4				●	●			●	Linux / Windows (Support HMP)	SR6.1 / SR6.0
DNI	DNI (HMP Digital interface)			1,2,4,8			●				Linux (Only HMP)	PowerMedia HMP for Linux
Brooktrout	TR1034	2,4	1,2	1	1		●			●	Linux / Solaris / Windows	Brooktrout SDK
	TruFax	2	2,4				●			●	Linux / Windows	
	SR140							●		●	Linux / Windows	
PowerMedia	HMP (Linux / Windows)							●	●	○	Linux / Windows	PowerMedia HMP for Linux / Windows

【Faxサポートについて】
●：対応
○：Faxライセンスを追加する等、一定条件の下でFax処理が可能
▲：UMの付いた型番は、チャネル数の半分のFax処理が可能

※リンク先は製品説明ページです。

『CG6565シリーズ』

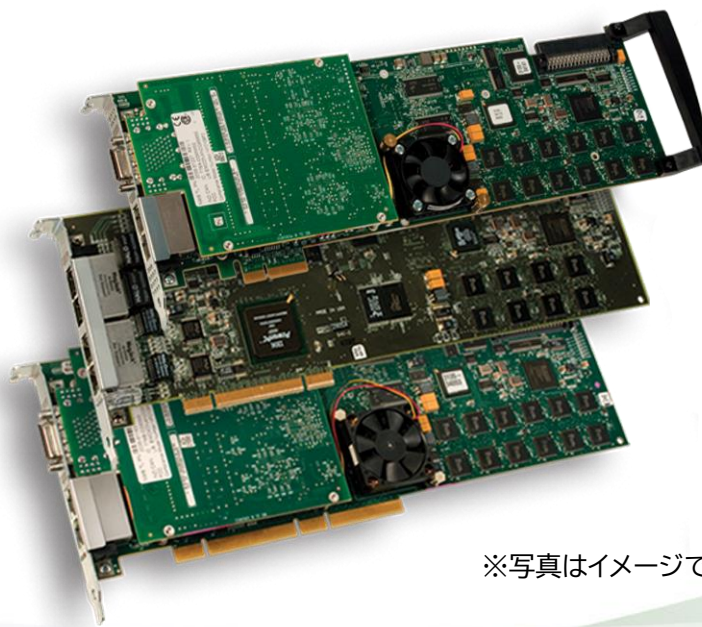
INS1500回線・IP対応メディア処理ボード(音声・FAX)

CG6565e

『CG6565シリーズ』 INS1500回線・IP対応メディア処理ボード(音声・FAX)

概要

CG6565シリーズは、コストパフォーマンス、拡張性及び信頼性が高いコンピューター・テレフォニー (Computer Telephony) ボードです。1枚で最大8本のINS1500回線、IPインターフェース、高密度なDSP、高速なPowerPCプロセッサを搭載し、メディアサーバー、PSTN、VoIPなど広範囲に渡りその能力を発揮します。



※写真はイメージです。

CG6565e

特徴

■メディア処理

- 最大6,348MIPSのメディア処理DSP
- 遅延の少ないメディアストリーミング
- A-law又は μ -lawPCMエンコーディング
- ボード上でのRTP/RTCP処理 (IPv4/IPv6)
- 回線に接続された最大240ポートに対してのエコーキャンセレーション
- 1スロットあたり最大240ポートのVoIPゲートウェイやIPメディアサーバーの構築が可能
- INSネット1500回線インターフェース× 0/2/4/8 回線

特徴

■インターフェース

- デュアルギガビットイーサネット(PICMG 2.16コネクションオプションあり)
- IPメディアサーバーにコスト効果の高い構成
- 規模に合わせた INS1500インターフェース数のボードラインナップ
- 音声メディアサーバー、ゲートウェイ構築を強力にサポート
- 業界標準H.100/H.110 CTバス準拠

主な仕様

項目	機能
サポートOS	Windows, Linux, Solaris
メディアプロトコル	RTP/RTCP(IPv4/IPv6)
音声コーデック	11 kHz, 8- or 16-bit linear(PCM)、8 kHz 16-bit linear (PCM)、G.711 μ -law、G.711 A-law、G.723.1、G.726、G.729a、MS-GSM、AMR-NB
機能	再生、録音、DTMF検出/生成、音声会議、FAX

『CG6565シリーズ』 INS1500回線・IP対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	MIPS	INS1500 (PRI)	10/100/1000Base-T
83198	CG6565e/16-2L/2TE	PCI Express	Full	1596	2回線(T1/E1)	2ポート
83199	CG6565e/16-2L/4TE	PCI Express	Full	1596	4回線(T1/E1)	2ポート
83202	CG6565e/32-2L/4TE	PCI Express	Full	3192	4回線(T1/E1)	2ポート
83105	CG6565e/64-2L/4TE	PCI Express	Full	6348	4回線(T1/E1)	2ポート
83201	CG6565e/32-2L/8TE	PCI Express	Full	3192	8回線(T1/E1)	2ポート
83108	CG6565e/64-2L/8TE	PCI Express	Full	6384	8回線(T1/E1)	2ポート
83110	CG6565e/64-2L (IP only)	PCI Express	Full	6384	0回線	2ポート

CG6565e

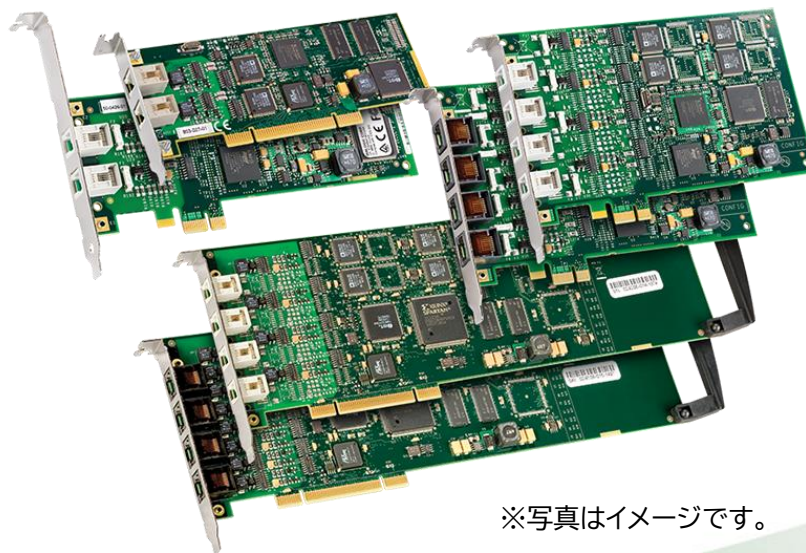
『Divaシリーズ』

アナログ回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、
Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

概要

Divaアナログ回線対応CTボードは、ユニファイドメッセージングアプリケーションの構築に最適なボードです。1つのサーバーで2～64チャンネルまで拡張でき、音声/ スピーチ/ 会議/ VoIP / モデム/ FAX機能を持ち、様々な通信アプリケーションのベースとしても利用できます。フォームファクターはロープロファイル/ ハーフサイズ、バスはPCIExpress対応のボードがあり、その他のDivaメディアボードとシームレスに組み合わせて利用することも可能です。



※写真はイメージです。

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

特徴

- ボード上CPU及び大容量RAMとパワフルなFPGAチップによりホストCPU、DSP、電話回線やその他のボード上コンポーネント間的高速データストリーミングが可能
- 通常ホストサーバーに過剰な負荷を与える主要なリアルタイムタスクを軽減することで性能ボトルネックを取り除き、サービス品質(音声品質及び接続スピード)を維持
- それぞれの通信チャネル専用のパワフルなDSP
- V.90データモデム、V.34FAX送受信、音声圧縮、エコキャンのような複雑なリアルタイム処理機能を全体のシステム性能を落とすことなく実現するため、インプリメンテーションのコスト削減につながる
- 洗練されたハードウェアデザイン
- 低い電力消費量
- プラグアンドプレイ標準に準拠
- インストール及び運用が容易
- 殆どの付加サービス及び多くの異なるアナログシグナリングプロトコルに対応

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

特徴

- 主要PBXとのアプリケーション互換により、Diva技術ベースのシステムを世界的に利用可能
- パルス及びトーンダイアリング
- PBXのアナログトランクインターフェース経由で、エンタプライズ向け音声、会議、FAX、遠隔アクセスアプリケーションの処理が可能
- RTPへの音声パケット化、アダプティブジッタバッファ、音声圧縮(G.726, GSM)及びカンフォートノイズ(CNG)生成
- レガシー音声、スピーチ及び会議アプリケーションをVoIPクライアントやIPフォンから利用可能
- その他のDivaメディアボードと同じプログラミングインターフェースをサポート: CAPI 2.0, COM port, TTY, Diva APIs など
- Divaメディアボードは標準のテレフォニー及び通信アプリケーションとの互換性があるため、ポーティングの労力や時間を削減
- 最大8枚の同じもしくは異なる種別のDivaメディアボードを1つのサーバーに搭載可能
- VoIPなど変化する環境にあわせて容易にシステムの拡張が可能

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

主な仕様

項目	機能
回線種別	アナログ
回線数	2/4/8
フォームファクター	PCIe
サイズ	ハーフレングス(4/8ch) ロープロファイル(2ch)
VoIP音声コーデック	G.711、G.726、G.729、GSM
主な機能	再生、録音、DTMF検出/生成、VAD(Voice Activity Detection)、無音検出、AGC(Auto Gain Control)、CNG(Comfort Noise Generation)、FAX(MH/MR/MMR、ECM)、音声会議
その他	UMの付いた型番は、チャンネル数の半分のFax処理が可能

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

『Divaシリーズ』 アナログ回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	INS64 (BRI)
306-386	Diva Analog-2 PCIe (with additional LP bracket)	PCI Express	Low	2回線
306-389	Diva Analog-4 PCIe	PCI Express	Half	4回線
306-395	Diva Analog-8 PCIe	PCI Express	Half	8回線
306-387	Diva UM-Analog-2 PCIe (with additional LP bracket)	PCI Express	Low	2回線
306-388	Diva UM-Analog-4 PCIe	PCI Express	Half	4回線
306-390	Diva UM-Analog-8 PCIe	PCI Express	Half	8回線

Diva Analog-2、Diva Analog-4、Diva Analog-8、Diva UM-Analog-2、Diva UM-Analog-4、Diva UM-Analog-8

『Divaシリーズ』

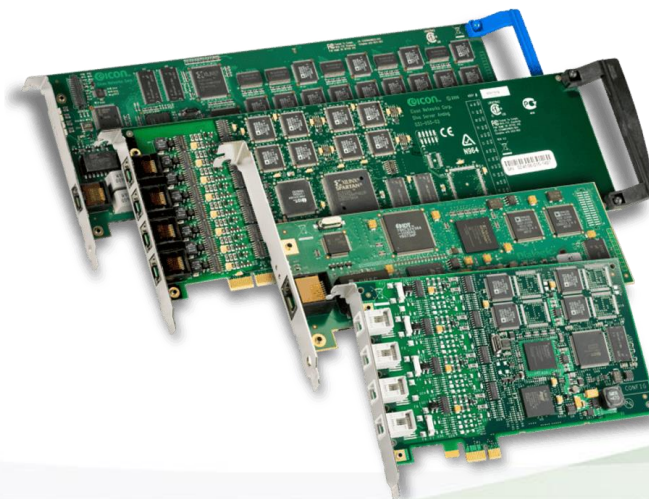
INS64回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

Diva BRI-2 PCIe、Diva 4BRI-8 PCIe、Diva UM-BRI-2 PCIe、Diva UM-4BRI-8 PCIe

概要

Diva INS64回線対応CTボードは、高性能でアクティブなISDNボードです。BRIのインターフェースを持ち、ISDN機器、V.90アナログモデム、V.34 FAXマシン及びGSM互換の携帯電話と2ポートを同時に通信することが可能。さらに、FAXサーバー、ユニファイドメッセージング、CTI、リモートアクセス等を実現するオープンコミュニケーションプラットフォームとして最適です。またPCI Expressバスに対応しており、複数枚のDivaボードをサーバーに搭載し、システム規模を拡張することもできます。

この製品にはデフォルトで、ロープロファイルアクセサリキットが含まれています。



※写真はイメージです。

Diva BRI-2 PCIe、Diva 4BRI-8 PCIe、Diva UM-BRI-2 PCIe、Diva UM-4BRI-8 PCIe

特徴

- 1本のBRI回線で同時に2つの呼をサポートする、アクティブなISDNボード
- アプリケーションの拡張にも柔軟に対応
- ボード上の高速プロセッサ及び2つのDSPIによる高性能で、サーバー本体の処理の負荷を軽減
- 標準PCI ExpressR ボード、ロープロファイル用ブラケットも同梱
- CAPI、COMポート及びTTYなどの標準ソフトウェアインターフェースをサポート
- サードパーティーソフトウェアのFAX、ユニファイドメッセンジング、CTアプリケーションのサポート
- Microsoft BackOffice Small Business Server との完全互換
- Windows Server 2003、Windows Vista and Server 2008、Windows7(32bit and 64bit)とのタイトなインテグレーション
- Linuxサポート - 最新のSUSE、Red Hat、Debian、Fedora バージョン及びその他の著名なディストリビューション(OpenSuse、Slackware、Mandrake、Gentoo、Ubuntu)32bit及び64bit対応
- プラグアンドプレイ準拠により容易なインストール
- 無料ソフトウェアダウンロードによりアップグレードも容易
- SecurIDR Ready パートナー

Diva BRI-2 PCIE、Diva 4BRI-8 PCIE、Diva UM-BRI-2 PCIE、Diva UM-4BRI-8 PCIE

『Divaシリーズ』 INS64回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

項目	機能
回線種別	BRI
回線数	1/4 BRI(2ch/8ch)
フォームファクター	PCIe
サイズ	ハーフレングス フルハイト/ロープロファイル(1BRI)
VoIP音声コーデック	G.711、G.726、G.729、GSM
主な機能	再生、録音、DTMF検出/生成、VAD(Voice Activity Detection)、無音検出、AGC(Auto Gain Control)、CNG(Comfort Noise Generation)、FAX(MH/MR/MMR、ECM)、音声会議
その他	UMの付いた型番は、チャンネル数の半分のFax処理が可能

Diva BRI-2 PCIe、Diva 4BRI-8 PCIe、Diva UM-BRI-2 PCIe、Diva UM-4BRI-8 PCIe

『Divaシリーズ』 INS64回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	INS64 (BRI)
306-342	Diva BRI-2 PCI Express	PCI Express	Low	1回線
306-341	Diva 4BRI-8 PCI Express	PCI Express	Half	4回線
306-382	Diva UM-BRI-2 PCI Express	PCI Express	Low	1回線
306-380	Diva UM-4BRI-8 PCI Express	PCI Express	Half	4回線

Diva BRI-2 PCIe、Diva 4BRI-8 PCIe、Diva UM-BRI-2 PCIe、Diva UM-4BRI-8 PCIe

『Divaシリーズ』

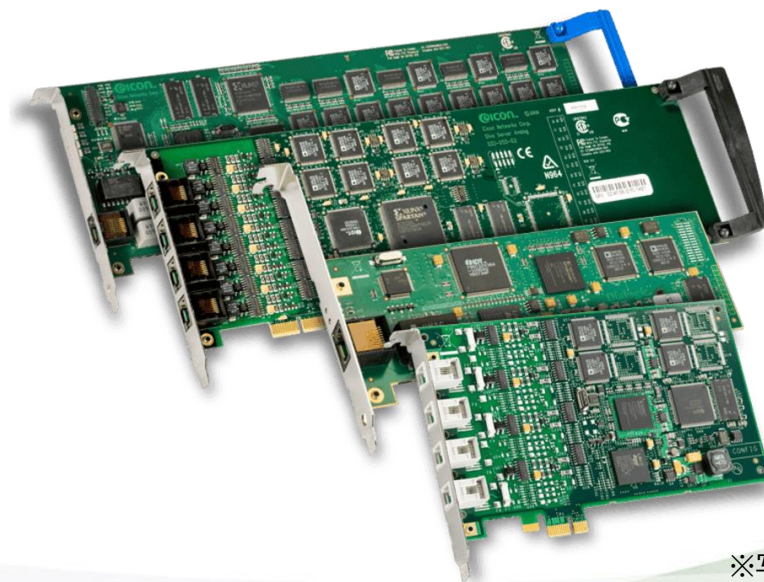
INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

Diva PRI、Diva UM-PRI、Diva V-PRI

概要

Diva INS1500回線対応CTボードシリーズは、INS1500回線インターフェース付きのメディア処理ボードです。これらのボードはPCI Expressバスに対応しており、IVR / FAX / 音声会議 / VoIP等の多くのコミュニケーションアプリケーション開発のための機能を提供します。

1本のINS1500回線を収容することができ、コストパフォーマンスや拡張性が非常に高いのも特徴です。



※写真はイメージです。

Diva PRI、Diva UM-PRI、Diva V-PRI

特徴

- 1本のINS1500回線を収容できるISDNボード
- アプリケーションの拡張にも柔軟に対応
- サードパーティーソフトウェアのFAX、ユニファイドメッセージング、CTアプリケーションのサポート
- プラグアンドプレイ準拠により容易なインストール
- VoIPの機能として RTP、CNG、adaptive jitter buffer、AMR-NB/G.726/GSMをサポート

主な仕様

項目	機能
回線種別	PRI
回線数	1/2 PRI
フォームファクター	PCIe
サイズ	ハーフレングス/フルレングス
VoIP音声コーデック	G.711、G.726、G.729、GSM
主な機能	再生、録音、DTMF検出/生成、VAD(Voice Activity Detection)、無音検出、AGC(Auto Gain Control)、CNG(Comfort Noise Generation)、FAX(MH/MR/MMR、ECM)、音声会議

Diva PRI、Diva UM-PRI、Diva V-PRI

『Divaシリーズ』 INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	INS64 (BRI)
306-320	Diva PRI/E1/T1-CTI PCIe	PCI Express	Low	1回線(T1/E1)
306-392	Diva UM-PRI/T1-24 PCIe	PCI Express	Full	1回線(T1)
306-304	Diva PRI/E1-30 PCIe	PCI Express	Full	1回線(E1)
306-398	Diva V-1PRI/E1/T1-30 PCIe HS	PCI Express	Half	1回線(T1/E1)
306-397	Diva V-2PRI/E1/T1-60 PCIe HS	PCI Express	Half	2回線(T1/E1)

Diva PRI、Diva UM-PRI、Diva V-PRI

『JCTシリーズ』

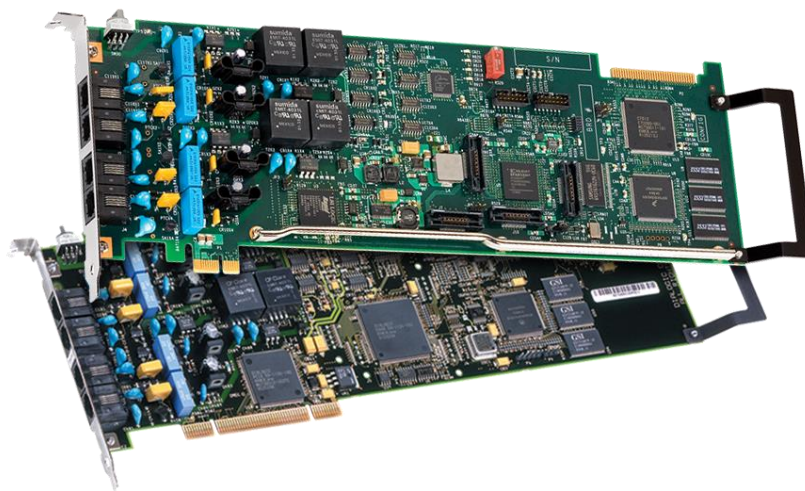
INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

D240JCT、D480JCT

『JCTシリーズ』 INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

概要

JCT INS1500回線対応CTボードシリーズは、コストパフォーマンス、拡張性及び信頼性が高いコンピューター・テレフォニー(Computer Telephony)ボードです。1枚で最大2本のINS1500回線を収容することが可能で、IVR、音声認識、CSP(Continuous Speech Processing)等のメディアサーバーに適した製品です。



※写真はイメージです。

D240JCT、D480JCT

特徴

- 最大2本の INS1500回線を収容可能
- G.726、GSMコーデックをサポート
- 無音を削除した録音が可能(SCR: Silence-compressed recording)1本のINS1500回線を収容できるISDNボード

D240JCT、D480JCT

『JCTシリーズ』 INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

項目	D240JCTT1E	D480JCT2T1E
回線種別	PRI(INS1500)	PRI(INS1500)
回線数	1PRI(24ch)	2PRI(48ch)
フォームファクター	PCIe	PCIe
リソースバス	H.100 CT Bus	H.100 CT Bus
サイズ	フルレングス フルハイト	フルレングス フルハイト
主な機能	再生、録音、DTMF検出/生成、FAX(G3、MH/MR)、CSP(Continuous Speech Processing)	再生、録音、DTMF検出/生成、FAX(G3、MH/MR)、CSP(Continuous Speech Processing)

D240JCT、D480JCT

『JCTシリーズ』 INS1500回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)



主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	INS1500 (PRI)
887-531	D240JCTT1E	PCI Express	Full	1回線(T1)
884-589	D480JCT2T1E	PCI Express	Full	2回線(T1)

D240JCT、D480JCT

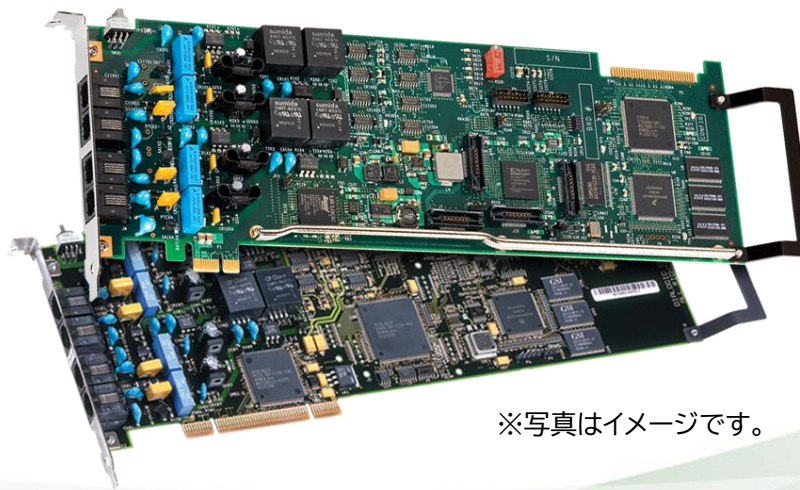
『JCTシリーズ』

アナログ回線対応メディア処理ボード(音声・FAX)

D41JCTLSE/D41JCTLSW/D120JCTLSE/VFXJCTLSE/
D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4CIU4SEQ

概要

JCTアナログ回線対応CTボードシリーズは、アナログ回線インターフェース付きのメディア処理ボードです。Webコールセンター、ユニファイドメッセージ、IVRなどのマルチメディア通信アプリケーションの開発のために必要な高度な機能を提供します。本ボードは世界中で広く使用されており、G.726及びGSM音声コーデック、CSPサポート、完全双方向のエコーキャンセレーションやDSPベースのFAX(ソフトファックス)等の機能が利用可能です。D4PCIUFEQ/D4PCIUF(音声+fax)及びVFX41JCTLSEは、ファックスに特化した製品となっており、D4PCIU4SEQは、スピーチ/CSPの機能に特化した製品となっております。



※写真はイメージです。

D41JCTLSE/D41JCTLSW/D120JCTLSE/VFXJCTLSE/D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4CIU4SEQ

特徴

- DSPベースのオンボードFAX及びホストベースの音声認識によりシステム内のボードを最大限に利用可能
- G.726及びGSMコーデックをサポートしているため、VPIM標準に準じたユニファイドメッセージアプリケーションの実装が可能
- CT Busコネクタにより他のCTバス/SCバス互換製品と相互接続可能
- 連続スピーチ処理をサポートし、柔軟性の高いスピーチ処理技術及び効率的なドライバーの組合せにより、ボード上のDSPでのクリティカルなリアルタイムシグナリング処理の負荷を軽減
- 遠隔からのCTボード診断/管理に使われるSNMPソフトウェアをサポート
- 日本仕様CIDの完全サポート(オンライン中の極性反転検知を含む)

D41JCTLSE/D41JCTLSW/D120JCTLSE/VFXJCTLSE/D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4CIU4SEQ

主な仕様

項目	D41JCTLSE/D41JCTLSW /D120JCTLSE	VFX41JCTLSE	D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4C IU4SEQ
回線種別	アナログ	アナログ	アナログ
回線数	4/12	4	4
フォームファクター	PCI/PCIe (D120JCTLSE はPCIeのみ)	PCIe	PCI/PCIe
リソースバス	CT Bus、H.100	CT Bus、H.100	-
主な機能	再生、録音、DTMF,ユーザ定義 トーン検出/生成、FAX(G3、 MH、MR)	再生、録音、DTMF,ユーザ定義ト ーン検出/生成、FAX(G3、 MH/MR/MMR、ECM)	再生、録音、DTMF,ユーザ定義ト ーン検出/生成、FAX(G3、MH、MR)、 CSP(D/4PCIU4S)
サイズ	フルレングス フルハイト	フルレングス フルハイト	ハーフサイズ

D41JCTLSE/D41JCTLSW/D120JCTLSE/VFXJCTLSE/D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4CIU4SEQ

主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	アナログ
887-491	D41JCTLSE	PCI Express	Full	4回線
881-770	D41JCTLSW	PCI	Full	4回線
884-594	D120JCTLSE	PCI Express	Full	12回線
887-492	VFX41JCTLSE	PCI Express	Full	4回線
881-775	D4PCIUF	PCI	Full	4回線
310-935	D4PCIUFEQ	PCI Express	Full	4回線
310-936	D4PCIU4SEQ	PCI Express	Full	4回線

D41JCTLSE/D41JCTLSW/D120JCTLSE/VFXJCTLSE/D4PCIUFEQ/D4PCIUF/D4CIU4SEQ

『DNIシリーズ』

HMP用ネットワークインターフェースボード

DNI310、DNI610、DNI1210、DNI2410

概要

DNIシリーズは、ハーフレングスのPCIExpressボードです。PowerMediaHMPソフトウェアでPSTNインターフェースを使用することが可能です。

DNIボードを用いることでPowerMedia HMPでVoIPゲートウェイの機能を含んだTelephonyアプリケーションを開発することが可能となります。



※写真はイメージです。

DNI310、DNI610、DNI1210、DNI2410

特徴

- 1/2/4/8のINS1500回線インターフェースを提供
- ハーフレンジスボードであるため、ラックマウントサーバーやスモールサーバーにも搭載可能
- PSTN<->IPの変換により、VoIPゲートウェイアプリケーションの実現可能
- 3G-324Mのテレビ電話アプリケーション
- PowerMedia HMPのGlobal Call APIでのプログラムが可能

DNI310、DNI610、DNI1210、DNI2410

主な仕様

P/N	製品名	フォームファクター	サイズ	INS1500(PRI)
306-428	DNI1210TEPE2HMP	PCI Express	Half	4回線(T1/E1)
306-427	DNI2410TEPE2HMP	PCI Express	Half	8回線(T1/E1)
306-483	DNI310TEPE2HMP	PCI Express	Half	1回線(T1/E1)
306-484	DNI610TEPE2HMP	PCI Express	Half	2回線(T1/E1)

DNI310、DNI610、DNI1210、DNI2410

『Brooktrout/TR1034シリーズ』 FAX処理ボード(INS1500/INS64/アナログ回線)

TR1034

概要

Brooktrout/TR1034シリーズは、TDM(アナログ、BRI、PRI)とIPの両方の機能を持った高性能なFAXボードです。ドキュメント管理およびビジネスプロセスのオートメーション化等のコンピューター・ベースのファックス応用システムに適した機能を提供します。



※写真はイメージです。

TR1034

特徴

- 高性能なDSPでのメディア処理
- アナログ、BRI、PRI、IPのインターフェース
- PSTN(PRI)とVoIP(H.323, SIP)の両方で利用可能
- T.30、T.38のFAXをサポート

『Brooktrout/TR1034シリーズ』 FAX処理ボード(INS1500/INS64/アナログ回線)

主な仕様

項目	機能
回線種別	アナログ/BRI/PRI
アナログボード回線数	2/4
BRIボード回線数	1/2
PRIボード回線数	4/8/16/20/24/30
フォームファクター	PCIe
サイズ	フルレングス/ハーフレングス/ロープロファイル
ファックスモデム	ITU T.30 Group 3 V.34, V.17, V.29, V.27ter, V.21
データ圧縮フォーマット	MH/MR/MMR
速度	33.6k
画像サイズ(モノクロ)	100x200, 200x200, 200x400, 300x300 (super fine), 300x600, 400x800, 400x400, 600x600, 600x1200, 1200x1200
画像サイズ(カラー)	100x100, 300x300, 400x400, 600x600, 1200x1200
ページサイズ	A4/A3/B4
音声機能	再生、DTMF検出

TR1034

『Brooktrout/TR1034シリーズ』 FAX処理ボード(INS1500/INS64/アナログ回線)



主な仕様

P/N	製品名	フォーム ファクタ	サイズ	アナログ	INS64 (BRI)	INS1500 (PRI)
901-017-01	TR1034+ELP2-2L	PCI Express	Low profile	2回線		
901-017-02	TR1034+ELP4-4L	PCI Express	Low profile	4回線		
901-012-03N	TR1034+E2-1B	PCI Express	Full		1回線(Euro)	
901-012-05	TR1034+E4-2B	PCI Express	Full		2回線(Euro)	
901-016-01	TR1034+ELP4-TE	PCI Express	Low			4チャンネル/1T/E1
901-016-02	TR1034+ELP8-TE	PCI Express	Low			8チャンネル/1T/E1
901-016-03	TR1034+ELP16-TE	PCI Express	Low			16チャンネル/1T/E1
901-016-04	TR1034+ELP24-TE	PCI Express	Low			24チャンネル/1T/E1
901-016-05	TR1034+ELP30-TE	PCI Express	Low			30チャンネル/1T/E

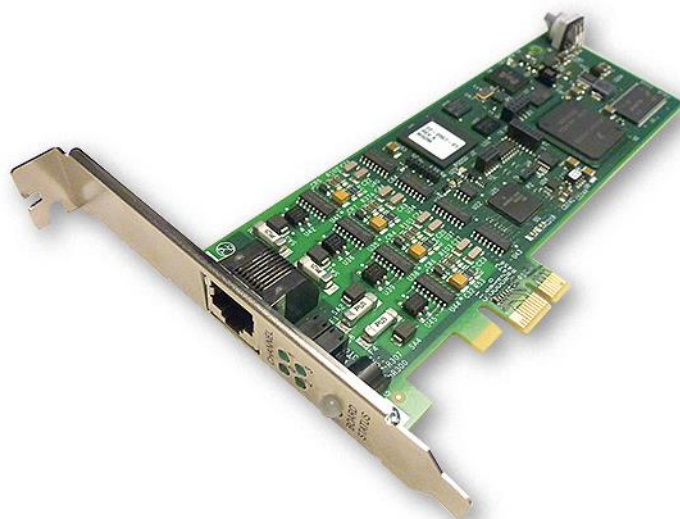
TR1034

『Brooktrout/TRUFAXシリーズ』 FAX処理ボード(INS64/アナログ回線)

TRUFAX

概要

Brooktrout/TRUFAXシリーズは、アナログ/BRI回線インターフェース付きのPCIExpress FAXボードで、ファックス・サーバー及びワークフロー・ファックス等に必要となる様々な機能や品質を提供します。



※写真はイメージです。

TRUFAX

特徴

- アナログ、BRIのインターフェース
- 一部のBRIボード※ではECM、MMRをサポート

※TruFax 250 BRI、TruFax 450 BRI

『Brooktrout/TRUFAXシリーズ』 FAX処理ボード(INS64/アナログ回線)

主な仕様

項目	機能
回線種別	アナログ/BRI
アナログボード回線数	2
BRIボード回線数	1(2ch)/2(4ch)
フォームファクター	PCIe
サイズ	Low Profile/Half
ファックスモデム	ITU T.30 Group 3 V.17, V.27, V.29
データ圧縮フォーマット	MH/MR/(MMR)
速度	33.6k
画像サイズ (モノクロ)	100x200、200x200
ページサイズ	A4
音声機能	再生、DTMF検出/生成

TRUFAX

『Brooktrout/TRUFAXシリーズ』 FAX処理ボード(INS64/アナログ回線)

主な仕様

P/N	製品名	フォーム ファクタ	サイズ	アナログ	INS64 (BRI)
901-017-03	Trufax 200E LP	PCI Express	Low profile	2回線	
901-012-07N	TruFax 200E BRI(2B+D)	PCI Express	Half		1回線(Euro)
901-012-08N	TruFax 250E BRI(2B+D)	PCI Express	Half		1回線(Euro)
901-012-09	TruFax 400E BRI(4B+2D)	PCI Express	Half		2回線(Euro)
901-012-10	TruFax 450E BRI(4B+2D)	PCI Express	Half		2回線(Euro)

TRUFAX

『Brooktrout/SR140』 FAX処理ソフトウェア

SR140

概要

Brooktrout/SR140は、Brooktrout FAXボードのハイレベルなテクノロジーを用いた、信頼性のあるホストベースの FAX over IPに適したエンジンです。

特徴

- 少ないCPU使用率でハイパフォーマンスを実現
- T.38、T.30をサポート
- G.711みなし音声faxをサポート
- T.38とG.711でV.34のスピード対応
- 音声の録音、再生、DTMF検出/生成をサポート
- サーバーの仮想化対応
- IPv6サポート

主な仕様

項目	機能
回線種別	IP(サーバーのNICを使用)
チャンネル数	2～数百
シグナリング	SIP、H.323(IPv4、IPv6)
ファックスモード	T.38、G.711みなし
ファックスモデム	ITU T.30 Group 3 V.34、V.17、V.29、V.27ter、V.21
データ圧縮フォーマット	MH/MR/MMR
画像サイズ	100x100、200x200、300x300、400x400、600x600、800x400、400x800、600x1200、1200x1200
ページサイズ	A4/A3/B4
FAX機能	Error correction mode(ECM) Aligned/unaligned MSB/LSB Line error detection/correction Font download
音声機能	再生、録音、DTMF検出/生成

SR140

『PowerMediaHMP(Linux)』 メディア処理ソフトウェア(音声・映像・FAX)

PowerMediaHMP4.1

概要

PowerMediaHMPは、汎用サーバー上で革新的な音声&ビデオソリューションを構築するための高密度メディア処理ソフトウェアです。

特徴 HMP4.1

- G.711で最大2000チャネルの再生、録音
- H.264,MPEG-4、H.263のビデオストリーミング、トランスコーディング、ビデオカンファレンス、イメージオーバーレイ
- G.722、G.722.2の高音質コーデック
- IPv6のメディアをサポート
- 3G-324Mのモバイル端末向けのアプリケーション開発可能
- セキュリティの機能としてSRTP、SIP TLSをサポート
- カンファレンス機能やFAX機能

主な仕様

項目	PowerMedia HMP4.1
サポートOS	RedHatEnterprise Linux,CentOS
ネットワークインターフェース	Ethernet NIC
呼制御プロトコル	SIP、SIPS、3G-324M(Nb-Up)、SS7、3G-324M(注:要DNIボード)
メディアプロトコル	RTP、RTCP、SRTP、Nb-Up over IP(H.223/3G-324M)
音声コーデック	G.711 μ -law、G.711 A-law、G.722、G.723.1、G.726、G.729a、G.729ab、AMR-NB、AMR-WB(G.722.2)
音声処理機能	再生、録音、トーン検出・生成
音声ファイル(再生/録音)	OKI ADPCM 24k/32k、G.711 μ -law/A-law 48k/64k、Linear PCM 8bit 11k/8k
トーン検出・生成	In-band DTMF、RFC2833
ビデオ処理機能	再生、録画、ビデオ会議、ビデオトランスコーディング、Iフレームアップデート、イメージオーバーレイ
ビデオコーデック	H.263、H263+、H.263++(Baseline profile up to level 30) H.264(Baseline profile levels 1、1b、1.1、1.2、1.3) MPEG-4(Simple Profile levels 0、1、2、3)
画像サイズ	VGA、CIF、QCIF、sub-QCIF
音声会議機能	複数会議、複数話者ミキシング、DTMF検出、DTMFクランピング、コーチング、アクティブトーカー検知
機能別ライセンス	RTP G.711(coder)、Voice、Fax termination、Conferencing、Speech integration、IP call control等

PowerMediaHMP4.1

『PowerMediaHMP(Windows)』 メディア処理ソフトウェア(音声・映像・FAX)

PowerMediaHMP3.0

概要

PowerMediaHMPは、汎用サーバー上で革新的な音声＆ビデオソリューションを構築するための高密度メディア処理ソフトウェアです。

特徴 HMP3.0

- 1000チャンネルのG.711の再生、録音
- 音声と同期がとれたH.263の再生、録画をサポート
- T1/E1のインターフェースボードを使用可能
- セキュリティの機能としてSRTP、SIP TLSをサポート
- カンファレンスの機能として複数会議、複数話者ミキシング、DTMF検出、DTMFクランピング、コーチング、アクティブトーカー検知をサポート

主な仕様

項目	PowerMedia HMP3.0
サポートOS	Windows
ネットワークインターフェース	Ethernet NIC
呼制御プロトコル	SIP、H.323、H450.2
メディアプロトコル	RTP、SRTP
音声コーデック	G.711 μ -law、G.711 A-law、G.723.1、G.726、G.729a、G.729b
音声処理機能	再生、録音、トーン検出・生成
音声ファイル(再生/録音)	OKI ADPCM 24k/32k、G.711 μ -law/A-law 48k/64k、Linear PCM 8bit 11k/8k
トーン検出・生成	In-band DTMF、RFC2833
ビデオ処理機能	再生、録音
ビデオコーデック	H.263(profile 0,level 30)
画像サイズ	CIF、QCIF、sub-QCIF
音声会議機能	複数会議、複数話者ミキシング、DTMF検出、DTMFクランピング、コーチング、アクティブトーカー検知
機能別ライセンス	RTP G.711(coder)、Voice、Fax termination、Conferencing、Speech integration、IP call control等

PowerMediaHMP3.0

『NaturalAccess』

CGシリーズ開発用ミドルウェア

NaturalAccess

概要

NaturalAccessは、アプリケーションプログラミングインターフェース(API)を使用して、音声・FAX・会議のためのアプリケーションを作成するための開発・実行環境です。サポートされている標準的な機能には、コールコントロール、再生/録音、PSTNトランク、VoIP、会議、FAX、OAMなどがあります。

CGメディアボードシリーズ(CG6565シリーズ)のアプリケーション開発をサポートしています。

Natural Accessドキュメント及びソフトウェアダウンロード

<https://sangomakb.atlassian.net/wiki/spaces/DVC/pages/45121622/CG+Media+Boards>

『Diva SR』

Divaシリーズ開発用ミドルウェア

Diva SR

概要

Diva SR(system Release)は、アプリケーションプログラミングインターフェース(API)を使用して、音声・FAX・会議のためのアプリケーションを作成するための開発・実行環境です。サポートされている標準的な機能には、コールコントロール、再生/録音、PSTNトランク、FAX・会議などがあります。

Diva Media Boards ドキュメント及びソフトウェアダウンロード

<https://sangomakb.atlassian.net/wiki/spaces/DVC/pages/41910441/Diva+Media+Boards>

『SR6.x』 JCTシリーズ開発用ミドルウェア

SR6.0、SR6.1

概要

SR(System Release)6.x は、アプリケーションプログラミングインターフェース(API)を使用して、音声・FAXのためのアプリケーションを作成するための開発・実行環境です。サポートされている標準的な機能には、コールコントロール、再生/録音、PSTNトランク、FAXなどがあります。

JCTメディアボードシリーズ(アナログ回線、INS1500回線)のアプリケーション開発をサポートしています。

JCT Media Boards ドキュメント及びソフトウェアダウンロード

<https://sangomakb.atlassian.net/wiki/spaces/DVC/pages/43581718/JCT+Media+Boards>

未来を拓くチカラと技術。

社員一人ひとりのチカラ(人間力)と技術をかけあわせて、
社会の問題を解決し輝く未来を切り拓いていく、という私たちの使命を表しています。

未 来 を 拓 く チ カ ラ と 技 術 。

